

# 谷口まさのり

## 所沢市政レポート

2018年12月議会編

連絡先：〒359-1151 所沢市若狭1-2961-1-213

電話：04-2941-5111/FAX：04-2941-5112

メール：tani.eco@dream.ocn.ne.jp

FB、Twitter更新中!『谷口まさのり』で検索下さい!

子どもにツケを  
残さない!



- ① (子育て支援) 学童保育\*の過密化の緩和、放課後子ども教室\*\*の新たな設置を訴える!  
(放課後子ども教室が、宮前小学校には開設されていない実例を取り上げながら・・・)
- ② 市内の全ての小・中学校で、エアコン設置が決定、予算約38億円が可決される。
- ③ 所沢市議会議員選挙(4月14日スタート、4月21日投票)の一部予算が可決される。

### ◆学童保育の過密化の緩和、放課後子ども教室の新規設置を訴える! (要旨)

\* **学童保育**：小学校の放課後、親が仕事で不在になる家庭の児童を原則18時30分まで預かる事業で、所沢市では、12か所の施設を除き、学校の敷地『外』にある。定員があり、待機児童が出るケースがある。正式名称は放課後児童クラブ。

\*\* **放課後子ども教室**：小学校の放課後、児童の安全な居場所の確保の為、小学校敷地『内』で実施、原則17時30分前後までの『見守り事業』。親が不在か否かに関わらず、希望者全員が利用可能。市内32校の中、11校で開設。通称、『ほうかご ところ』



←谷口

現在の放課後児童対策、具体的には、学童保育に関して、どのような課題があると認識しているか?

**担当部長**: 利用児童の増加に伴い、待機児童の発生やクラブの狭隘化(過密化)・大規模化、施設の老朽化等が喫緊の課題と認識している。



学童保育の待機児童と過密化の問題は、実態を直視すれば、設立目的は違うが、『放課後子ども教室』の新たな設置を進めることで、上記の問題が緩和できる方向に

なり、更に今後を見据えた場合、新たに(フルタイムではなく)短時間働きに出たい保護者の潜在的なニーズにも、一定程度、応えられるのではないかと?

**担当部長**: 放課後子ども教室が新たにできた場合、現在、学童保育の利用者の中でも、短時間就労で、子どもの迎えが可能、かつ夏休み等の期間中の対応が可能であれば(放課後子ども教室は夏休み等の長期休みは運営していない為)、放課後子ども教室の方で対応できる可能性はあると考える。



★その後、谷口が現場を見学してきた市内での実例(学校の校舎内の教室ではなく、『体育館』の2階部分などを活用して開設している、明峰小学校の放課後子ども教室)をモニターで紹介し、また市内11校の放課後子ども教室の中で、上記の明峰小含めて4校が教室ではなく、体育館内に拠点を開設して運営していることが担当部長より答弁されました。



↑明峰小の体育館の2Fを活用

働く親が、安心して子どもを預けられる対策の推進を!



↑明峰小の体育館2Fの『放課後子ども教室』

★そして、谷口より、『放課後子ども教室』が開設されていない宮前小学校を実例に出しながら、次のように質問を行いました。(同様に、『放課後子ども教室』が『開設されていない』のは、三ヶ島地区では、三ヶ島小、また小手指地区では、北野小、北中小、上新井小、小手指小、椿峰小が該当し、新所沢地区の北小、清進小は既に『開設済み』です。)



今後、何をどうすれば、『放課後子ども教室』を新規で設立ができるのか？

**担当部長**: 放課後子ども教室は『地域立』という考え方の元、まずは学区内での運営委員会の設立が必要になる。



『運営委員会』設立のメドが付いた後、開設までの手順と条件は何か？

**担当部長**: 学校内の拠点となる場所の確保、事業内容やスタッフ確保に関する検討、そして**予算措置が必要**になる。

新たな予算確保というハードルはありますが、新たな開設に向けて一歩でも進めていきます！

- その他、谷口の一般質問では以下のテーマを取り上げました。(詳細は所沢市議会HPを参照ください。)
- ◆台風を含む強風による、今後の停電リスクへの対応について
  - ◆外国人労働者増加も見据えた、労働実態チェック・是正型の公契約条例の制定について
  - ◆家庭用太陽光発電の余剰電力の『2019年問題』について



## エアコン、市内の全ての小・中学校に設置が決定 予算約38億円を可決(2020年3月末までに設置へ)



私、谷口は、2012年当時の『狭山ヶ丘中学校へのエアコン設置中止』という市長の方針に対して、『狭山ヶ丘中について、問題の本質は騒音で、学習環境の著しい格差是正の為、中止の方針を撤回すべき!』と厳しく追及致しました。その後、2015年2月の住民投票を経て、方針が撤回され、現在、狭山ヶ丘中学校にはエアコンが設置されております。

そして、今回、近年の夏の猛暑(特に昨夏の酷暑)や、現状では中期的にみて年々暑くなっていくであろう、厳しい夏を想定し、子ども達の健康管理、学習環境等を考慮し、暑さ対策として、設計・工事を含めて、約38億円の予算を可決致しました。(私、谷口も賛成) 尚、38億円という費用は非常に大きな金額です。谷口は、少しでも、設備・設置費用と設置後の電気代等のランニングコストを抑えることを念頭に、今回の議会において、また担当部門との打ち合わせにおいて、自分なりの提言や質問を行いました。

### 所沢市議会議員選挙の一部予算が可決

4月14日公示、4月21日投票の所沢市議会議員選挙に関して、2018年度分として、選挙費用の一部(74.6万円)が可決されました。(大部分は本年の3月議会にて予定)

所沢市において、今年は県議選、夏の埼玉県知事選・参議院選、秋の所沢市長選を含めて、5回の選挙が行われる選挙イヤーとなります。



### 谷口まさのり プロフィール

- ◆昭和40年 北海道生まれ(留萌市)
- 埼玉大学工学部 環境化学工学科卒業
- ◆環境や省エネ企業に15年間在籍・1997年の『地球温暖化防止 京都会議』に参加
- ◆2011年4月所沢市議選に初当選、現在2期目
- ◆趣味等: スポーツ(西武ライオンズファンクラブ会員)、カラオケ、カブトムシ採り、大のビール党、日課はメダカのエサやり◆環境カウンセラー(環境省資格)/社会保険労務士(年金と雇用の関連資格)/認知症サポーター

『始発男』『始発の谷口』と呼ばれております。

レポーターから、駅では原則、始発前から配布しております!

